

第649回

九州朝日放送番組審議会議事録

—— 2023年1月度 ——

- ◇ 開催日
2023年1月16日(月)
- ◇ 議題
「九州朝日放送 放送基準」改正に関する諮問答申
- ◇ その他

九州朝日放送株式会社

第649回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 2023年1月16日(月)午後3時55分～5時00分

2. 開催場所 九州朝日放送 本社7階A会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 6名

委員長 石橋 和幸

副委員長 石井 靖子

委員 中山 裕二

委員 田川 真司

委員 上野 恵梨奈

委員 山根 久資

欠席委員数 1名 (意見等は事前に提出)

委員 藤村 まこと

委員 丸石 伸一

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 和氣 靖

執行役員 総合編成局長 木附 ゆかり

執行役員 報道情報局長 柴田 高宏

考査室長 平田 晋

番組審議会事務局長兼視聴者・広報室長 園田 哲也

番組審議会事務局 (視聴者・広報室) 松永 俊郎

4. 議題

- (1) 「九州朝日放送 放送基準」改正に関する諮問答申
- (2) 1月・2月 ラジオ・テレビ番組編成状況の報告
- (3) 11月・12月 視聴者・聴取者応答状況の報告
- (4) その他

5. 議事の概要

●「九州朝日放送 放送基準」改正について諮問

「九州朝日放送（以下KBC）放送基準」の改正について諮問答申を行いました。

放送法には「放送局は番組基準を定め、これに従って放送番組の編集をしなければならない。また、これを変更する場合には審議機関に諮問しなければならない」と規定されています。「KBC 放送基準」は「民放連 放送基準」に準拠しており、4月1日からの施行に連動して「KBC 放送基準」の変更に関して番組審議会に諮問。前回見直しを行った2014年以降の社会の変化、特に人権意識の一層の高まりや、価値観の多様化に対応することなどを目的とした改正ポイントの説明や、ご質問への回答、ご意見への補足説明をした後に「諮問事項は妥当である。」との答申をいただきました。

今後はKBCとして正式に放送基準の改正を決定し、4月1日から施行することになります。

●年末年始の特別編成番組について

- バラエティー番組を中心に似通った番組が多かったように感じた。「マンネリ感」がした。
- 正月は家族で「芸能人格付けチェック」（ABCテレビ）を見るのを楽しみにしている。内容はとても面白かった。ただし、今年は（去年までと違い）番組冒頭に長時間流れた予告が不満。
- 家族でテレビを見る機会が減った昨今、年末年始の特別番組くらいは家族がそろって楽しむことができる番組を提供して欲しいと思った。
- 例年は家族が好きな他系列の恒例番組を見ていたが、今年は「ザワつく！大晦日 一茂良純ちさ子の会」（テレビ朝日）に変わり、楽しむことができた。
- バラエティー番組を好む家族の影響で国民的と言われる歌番組を見ないことが習慣化した。大みそかに一人でテレビ番組は見ない。年末年始は家族が揃って和気あいあいと楽しめる番組が良いと思う。

などのご意見を頂きました。